

松江生協病院実習プログラム

■実習スケジュール

	午前		午後			午前		午後		
	曜日	診療内容		曜日		診療内容				
1 週目	月曜日	朝礼 病院紹介 オリエンテーション	研修医密着実習		3 週目	月曜日	チーム回診 救急外来実習	褥瘡回診同行実習 生体検査実習		
	火曜日	チーム回診 一般外来実習	MSW密着実習			火曜日	チーム回診 一般外来実習	縫合体験 家庭医レクチャー 高橋（出雲市民）		
	水曜日	チーム回診 救急外来実習	腹部エコー実習 ICFカンファ 検体検査実習			水曜日	チーム回診 救急外来実習	研修医密着実習 ICFカンファ		
	木曜日	チーム回診 内視鏡検査見学	救急・総診カンファ 大学レクチャー（牧石） 指導医振り返り			木曜日	チーム回診 救急車同乗実習	救急・総診カンファ リハビリ回診 指導医振り返り		
	金曜日	チーム回診 研修医密着実習	縫合体験 振り返り（牧石）			金曜日	チーム回診 看護師体験	研修医密着実習 振り返り（牧石）		
2 週目	月曜日	チーム回診 心エコー実習	研修医密着実習		4 週目	月曜日	チーム回診 救急外来実習	研修医密着実習		
	火曜日	チーム回診 一般外来実習	救急外来実習 英語医療面接レクチャー マルガリータ（ルンド大）			火曜日	チーム回診 班会参加	認知症チーム回診 家庭医レクチャー 佐藤（浜田）		
	水曜日	チーム回診 訪問看護同行実習	研修医密着実習 ICFカンファ			水曜日	チーム回診 心カテ見学	研修医密着実習 ICFカンファ		
	木曜日	チーム回診 心電図レクチャー 救急外来実習	救急・総診カンファ 大学レクチャー（牧石） 指導医振り返り			木曜日	チーム回診 救急外来実習	救急・総診カンファ ギプス巻き体験 指導医振り返り		
	金曜日	チーム回診 班会参加	医療機器レクチャー グラム染色レクチャー 振り返り（牧石）			金曜日	実習報告会	実習報告会		

オレンジ部分は大学等からのオンラインでのライブ講義になります。

- 実習生には事前に実習の希望内容・学びたい内容を伺い、それぞれの学生のニーズに沿ったスケジュールで実習をしていただくことができます。また、診療科を絞らずに、さまざまな診療科を学ぶこともできます。
- 1ヶ月を通して、指導医や研修医、コメディカルや看護師などのチーム医療の一員として実習をしていただきます。そこで多職種連携による医療を学び体験し実践していただきます。
- 救急外来では指導医や研修医とともに、患者対応に当たり、問診や身体診察、鑑別診断、手技等経験していただきます。
- 実習期間中に救急外来で対応し入院となった患者さんについて、指導医や研修医とともに受け持っていただきます。毎日回診を行い、指導医と相談しながら、カルテ記載や診断・治療方針の決定、退院調整など等を行っていただきます。
 - ・病歴などの確認
 - ・診療内容のカルテ記載
 - ・検査や治療計画などの立案と把握
 - ・指導医立ち合いのもとベッドサイドでの一定の範囲内での基本手技
 - ・カンファレンスの開催や参加
 - ・退院調整
 - ・看護師やコメディカルとのコミュニケーションなど、より実践的に実習に参加していただきます。
- 地域の方（保健生協の組合員さん）が開催されている疾病や健康づくりなどの地域講座に参加し、医学生の知識を活かしたレクチャーをお願いしています。地域の健康予防の実践に参加し、地域医療についてや医師への率直な意見や思いを聞くことのできる貴重な機会です。

■実習場所／内容(院内)

実習名または診療科名①	詳しい実習内容①
救急外来実習	地域の二次救急の診療現場に参加します。指導医と共に、患者対応にあたり、問診や身体診察、鑑別診断、手技等経験ができます。
研修医密着実習	研修医に密着して回診や検査、処置などに同行します。研修医が手技(エコー、縫合、採血など)をレクチャーすることもあります。初期研修について知ることができる良い機会です。
当直実習(救急外来)	希望があれば17時～20時で実習に参加できます。
一般外来実習	指導医の指示を仰ぎながら研修医について内科の一般外来で見学・実習できます。
心臓カテーテル検査、カテーテルアブレーション見学	心臓カテーテル検査や不整脈治療のためのカテーテルアブレーションなども実施しています。実際、カテーテル室に入って見学ができます。
手術室見学	外科、整形外科、脳神経外科などの手術の見学ができます。
内視鏡検査見学	EGD、CS、EUSなどの見学ができます。
嚥下機能検査見学	耳鼻咽喉科の医師が行う嚥下造影検査の見学・レクチャーを受けられます。
心電図レクチャー	循環器内科医師による心電図のレクチャーを受けられます。
縫合体験	主に手で行う皮膚の縫合と、内視鏡による縫合をシミュレーターにて体験できます。
ギプス巻き体験	整形外科医師指導のもと実際のギプスを使って体験できます。
フィジカル回診(身体診察)	指導医から入院患者さんの身体診察についてレクチャーを受けられます。
リハビリ回診	指導医から入院中の患者さんのリハビリ的診察についてレクチャーを受けられます。
訪問看護同行実習	主治医と看護師について患者さん宅を訪問し、実習できます。
MSW実習	患者さんやご家族との面談、ICやカンファレンスへの参加、施設との退院調整や書類の作成などMSWに密着できます。
ケアマネージャー密着実習	ケアマネージャーの仕事に興味のある学生さんにおすすめです。ケアマネージャーに密着できます。
検査室(検体検査)	検体検査について見学・解説のほか、グラム染色検査のレクチャー、血液像の検査などの実習ができます。
心エコー・腹部エコーのレクチャー	検査技師や医師、研修医が心エコーや腹部エコーをレクチャーし、実際に体験ができます。
MEセンター	臨床工学技士から人工呼吸器など、医療機器のレクチャーを受けられます。
歯科見学	歯科医師や歯科衛生士の病棟での診察や治療に同行できます。
管理栄養士密着	患者さんの昼食時に管理栄養士が病棟を回り、食事の摂取状況や嚥下状態などの確認や相談をしているところに同行できます。また摂食嚥下などについてのレクチャーを受けられます。
リハビリレクチャー	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のリハビリに同行しレクチャーを受けられます。
ICFカンファレンス	ICF(国際生活機能分類)を用いた入院患者さんへのアプローチについて検討しています。実際の患者さんの症例をもとに多職種が参加し、それぞれの専門的視点を持ち寄り、回復方策や今後の方向性を検討しています。
救急カンファレンス	救急症例について、指導医、研修医、救急救命士(松江市消防本部)が振り返りを行っています。
総合診療カンファレンス	研修医のためのカンファレンスを開催。研修医が症例を提示し、他の研修医などと意見交換を行いながら様々なアプローチから検討しています。
環瀬戸内カンファレンス	中四国の民医連加盟病院の研修医が集まって症例検討しています。現在はWEBでの開催ですので参加していただけます。チャットで質問もできます。

■実習場所／内容(院外医療機関)

介護医療院 虹	介護やリハビリなどの全般を体験していただくことができます。
班会	地域の方(保健生協の組合員さん)が開催されている疾病や健康づくりなどの地域講座に参加し、医学生の知識を活かしたレクチャーをお願いしています。地域の健康予防の実践に参加し、地域医療についてや医師への率直な意見や思いを聞くことのできる貴重な機会です。

■初日集合場所・時間

・松江生協病院1階受付前 8時集合

■連絡先

・松江生協病院 秘書課 小林泉 TEL:0852-23-1111 E-mail: igakutai@matsue-seiyo.jp

■病院紹介



松江生協病院

病院長	高濱 顕弘
住所・連絡先	住所：〒690-8522 島根県松江市西津田8-8-8 TEL：0852-23-1111 FAX:0852-26-4104

■概要

診療科 内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、脳神経内科、放射線科、整形外科、外科、産婦人科、泌尿器科、脳神経外科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、眼科、皮膚科、麻酔科、肛門科、精神科、血管外科、乳腺外科、小児科

医師数 52名(研修医含む)

病床数 351床

事業所紹介 ・生協歯科クリニック ・健診センター ・生協東出雲診療所 ・生協のぞみ在宅支援センター ・ふれあいデイサービス ・のぞみ訪問看護ステーション ・ふれあいヘルパーステーション ・せいきょう介護・福祉タクシー ・介護医療院虹 ・せいきょう学園福祉センター ・せいきょう幸町福祉センター

【理念】安全・安心・満足の医療を行います 総合的な医療活動を展開します 患者様の人権を大切に、「受療権」を守る医療運動を行います

松江生協病院は松江駅から徒歩15分の場所に位置する病床数351床の総合病院です。救急・急性期から回復期、慢性期まで展開する大規模ケアミックス型の医療を特徴として「生活支援病院」としての役割を担っています。また、せいきょうサポートセンターを設置し、医療と介護・在宅を繋ぐ連携の強化を図っています。健康づくりから救急、リハビリ、在宅まで総合的な医療・介護サービスを提供することにより明るいまちづくりに貢献したいと考えています。

特色・理念

また無差別・平等の医療と福祉の実現を目指し、目の前の患者さん・利用者さんに自分たちができうる最高の医療・介護サービスを提供するための努力を続けつつ、経済的な理由などで医療・介護事業所を訪れることすらできない人々の人権を守れるような社会の実現に向けて取り組んでいます。実践としては「いのちの平等」を掲げ、お金のあるなしで、人の命や受けられる医療が差別されてはならないと、差額ベッド代を徴収していません。個室は病状など必要に応じて入っていただいています。

また、お金の心配をせずに医療にかかれるよう、低所得者などに医療機関が無料または低額な料金によって診療を行う無料低額診療事業をおこなっています。

県内に8つある初期臨床研修指定病院の1つでもあり、2021年12月現在9名の初期研修医が当院に在籍しています。

■設備

上部消化管ファイバースコープ・気管支ファイバースコープ・大腸ファイバースコープ・血管連続撮影装置・画像診断用超音波装置・脳波・CT64列・RI診断装置・MRI・トレッドミル・骨塩量測定装置・心細動除去装置・筋電図・分娩監視装置・長時間心電図・関節鏡・生化学自動分析装置・血液ガス測定装置・IVR-CT 他

■メッセージ

医学生の方々の実習期間中の指導を担当する鈴木健太郎と申します。内科一般および循環器内科を専門にしています。中小型病院で地域医療を担う病院のため、student doctorたる実習生の皆さんにとっても、積極的に診療に関われるフィールドを提供できると考えます。安全に配慮し段階的に習得する教育システムも構築しています。地域病院で、松江生協病院で診療するジェネ・シャリ医（病院総合医療を支える領域別専門医）の姿をお魅せしたいと思います。